

作品タイトル「スイカ」

作者／新田 優羽さん(青森県立むつ工業高等学校 2年生 CG・イラスト愛好会)



第22号
令和4年8月号

第 252 回(6月)定例会議案審議 …… P 2
常任委員会活動報告 …… P 3
一般質問 …… P 5
第 164 回臨時会 …… P 8
審議結果および賛否一覧 …… P 9
議会のしくみ …… P10
お知らせ …… P12

第252回定例会

令和4年6月14日～7月6日

むつ市議会第252回定例会が去る6月14日から7月6日までの23日間の会期で開かれました。今定例会には、9議案11報告1請願が上程され、審議の結果、9議案11報告はそれぞれ可決・承認・報告され、請願については賛成討論があり、起立採決の結果、不採択となりました。

議案審議での主な質疑

【議案第31号】むつ市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 コロナ禍における減免申請の件数と収納率について。

答 減免実績については、令和2年度116件で、減免額は2264万6400円。令和3年度は25件で、減免額は486万9700円。収納率については影響はない。

【議案第32号】むつ市介護保険条例の一部を改正する条例

問 減免申請は何件か。

答 令和2年度は47件で、減免額は295万3740円。令和3年度は8件で、減免額は

47万3000円。

【議案第33号】むつ市分収林設定条例の一部を改正する条例

問 分収林の定義について。

答 市が所有する林野に市外の者が契約により造林し、一定期間育て成林後に分収木を販売し、収益を市と造林者で契約した一定の割合で分収する制度。

問 市が所有する林野は何ヘクタールか。そのうち、設定している分収林の割合は。

答 市所有の林野は2063ヘクタールで、分収林の設定は101ヘクタールあり、割合は5%程度である。

問 条例改正後の分収造林の拡大目標について。

答 具体的には設定していないが、市のホームページ等で広く情報公開をして拡大に努めてまわりたい。

問 契約は最長何年か。また、収益の配分は。

答 原則50年を超えることはできないが、木の成長等を鑑みながら、さらに30年更新することが可能で、最長80年となる。配分は、造林者が8割、市が2割となっている。

問 なぜ、市有林野の対象を拡大するのか。

答 現行の条例は、国から払い下げを受けた林野に限定している。市有林全体を分収林の対象とすることで、持続的な森林整備を進めることを目的としている。

問 なぜ、資格を緩和するのか。

答 地元の分収林組合員の減少等により、新規契約が見込めないことから、市外の団体や法人に資格を拡大し、伐採跡地の再造林を促進するためである。

【議案第37号】むつ市スマート農業推進条例

問 条例内の4つの助成金についての財源は。

答 基本的には一般財源を予定している。

【議案第38号】むつ市企業誘致促進条例の一部を改正する条例

問 上限を撤廃する理由は。

答 現在、市は雇用危機に直面し



ており、新たな雇用先を確保する必要がある。上限については、昭和62年から変更がなく、他市の上限の状況や当市の交通等の条件が良くないことから、企業の進出の動機付けとしてアピールしていくため上限を撤廃するものである。

【議案第39号】令和4年度むつ市一般会計補正予算

(2億9616万9000円の増額補正)

問 燃油価格高騰対策支援金の対象者となるすべての事業者は、あんしん飲食店等・生産者認定制度もしくは、あんしん事業者認定制度の認定を受けていないか。

答 運送事業者は、認定を受けていなくても対象となるが、その他は認定を受けている事業者が対象となる。また、営業等で使用している車で、自動車税を支払い済みの車1台が給付対象となる。

問 燃油価格高騰対策支援金の交付日程について。

答 8月から10月に申請を受け付け、その後、2週間から3週間内に給付をする。

常任委員会

付託議案の主な質疑

【総務教育常任委員会】

○6月28日付託議案審査

付託された1議案、4報告について関係部長等の出席を求め審査を行い、全会一致で原案のとおり可決、承認すべきものと決定した。

議案第35号 財産の取得について
(市内各小中学校の校務用パソコン等を更新するためのもの)

問 今回更新するパソコン

178台は各小中学校で使用
中の何割を更新し、残りの更新計画はどうか。

答 現在各小中学校に配備しているパソコンの総数は465台であり、残りのパソコンについても来年度以降に順次更新していく。



問 今回の入札において、辞退及び棄権が多い理由並びに結果的に2者での競争入札となったことへの見解について。

答 入札の辞退に際しては、その理由まで求めていないため、承知していない。また、市としても業者の辞退については事前に判断できかねるため、受注機会の公平性の観点から、今後も対象となる品目の指名願いを提出した市内すべての業者に通知し、入札を執行していく。

報告第21号 専決処分した事項の報告及び承認を求める事項について(むつ市税条例等の一部を改正する条例)

問 対象となる商業地域等はあるのか。

答 令和4年度において条件を満たし、減額となる土地については、金額として6万円となる。

報告第25号 専決処分した事項の報告及び承認を求める事項について(むつ市地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例)

問 適用の対象となる件数について。

答 現在対象者はいない。

○6月28日付託請願審査

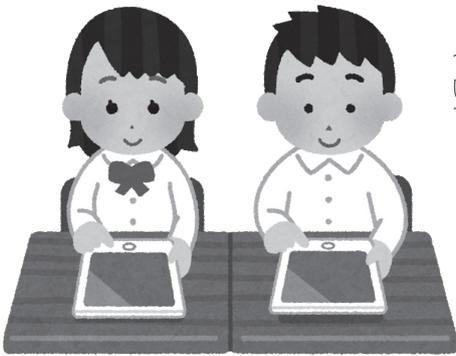
請願第1号 「学校給食の無償化」に関する請願

・反対討論があり、起立採決の結果、願意に沿いがたく、不採択すべきものと決定した。

○所管事務調査

・新型コロナウイルス感染症の影響による学校閉鎖及び出席停止となった児童生徒への対応について

①教育委員会から学校現場への指示内容及び学校現場での具体的な対策について
②タブレット端末利用状況について



むつ市議会ラジオ放送について

本会議や特別委員会は、地域のコミュニティ放送であるFMアジュールで生放送されています。

議会傍聴の時間がないときなどには、お持ちのFMラジオやスマートフォンなどで、周波数を76.2メガヘルツに合わせるとすぐに聴くことができます。

また、インターネット配信もされていますので、お持ちのパソコンやスマートフォンからFMアジュールのトップページ【インターネットサイマル放送】から聴くことができます。

FMアジュールホームページ



【産業建設常任委員会】

○6月28日付託議案審査

付託された4議案について関係部長等の出席を求め審査を行い、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

議案第33号 むつ市分収林設定条例の一部を改正する条例

問 分収林伐採跡地を太陽光発電等に活用する考えはないか。

答 国土の保全及び災害の防止という観点から、基本的には再造林を行うことを考えている。



問 伐期を迎えた分収林の伐採計画について。

答 分収林組合と協議し、計画的に伐採していくこととなるが、伐採にあたっては作業員

の問題もあり、作業員の配置状況によっては、数年に分けて伐採することとなる。



議案第37号 むつ市スマート農業推進条例

問 すでに進出が決定された企業に対する助成額の想定は。

答 現時点では進出が決まった段階であるため、今後、事業計画に基づいて全体の額が一定程度明らかになった段階で議会にお諮りしたい。

問 国の補助制度のほかに一般財源による助成金を交付する意図について。

答 市から施設設置等に係る助

成をすることにより、これからスマート農業に挑戦していく方を支援していきたいと考えている。

○所管事務調査

・新型コロナウイルス感染症に係る雇用対策の現状と今後について



【民生福祉常任委員会】

○6月28日付託議案審査

付託された1報告について関係部長等の出席を求め審査を行い、全会一致で承認すべきものと決定した。

報告第22号 専決処分した事項の報告及び承認をもとめることについて(むつ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

問 地方税法施行令の一部改正

の内容と本改正の目的について。

答 国民健康保険税の課税限度額については、地方税法において政令で定められている国民健康保険税の基礎課税額の限度額及び後期高齢者支援金等課税額の限度額を引き上げたものである。またこのことにより、高所得層に引き上げ分をご負担いただくことで、中間所得層の負担軽減につながるものであると理解している。

○所管事務調査

・HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンについて
・孤独死及び行旅死亡人に係る現状と対応状況について



ここが聞きたい！

一般質問

議会ホームページでは、
紹介できなかった質問内容や
本会議での質問のようす(音声)
を公開しています

一般質問のページは



こちらから↑

市民の要望を市政に反映させるための一般質問。今定例会から一般質問の時間を従来どおりの1人60分以内とし、各種の行政課題を取り上げて3日間にわたり14人の議員が活発な論戦を展開しました。



自民クラブ
佐藤 広政

問 総合型地域スポーツクラブ・文化クラブとはどのようなものか。

答 総合型地域スポーツクラブとは、人々が身近な地域でスポーツに親しむことのできるスポーツクラブであり、「多世代」、「多種目」、「多志向」という3つの特徴を持ち、地域住民による自主的・主体的に運営されるスポーツクラブのことである。むつ市版としたのは、むつ市の地域特性を組み込んだ形を目指すこととしたためである。

問 むつ市が行う自衛隊家族支援とは。

答 むつ市在住の海上自衛隊及び航空自衛隊の隊員が災害派遣等に派遣された際に、留守家族の子育てや介護などに対する不安感を解消するため、平成26年に、海上自衛隊大湊地方総監部、航空自衛隊第42警戒群と「隊員家族あんしん協定」を締結している。



自民クラブ
浅利竹二郎

問 75歳以上高齢ドライバーの免許更新手続き時の改正点及びむつ市内における高齢者の事故件数や事故類型は。

答 令和4年5月13日、改正道路交通法が施行され、「認知機能検査の検査方法の変更」、「高齢者講習の一元化」、「運転技能検査の新設」の3点が改正。令和3年中のむつ市内交通事故死者数は、死者1名中高齢者が1名、負傷者79名中高齢者が12名で、高齢運転者による交通事故の中では、出合い頭の事故が最も多い。

問 警察、交通安全協会等では、高齢者に対し免許の積極返納を推奨している。返納時の年齢層はどうなっているか。

答 令和3年中青森県内の免許返納者は4869名で、そのうち65歳以上が93.3%である。年代別では65歳から69歳までが12.4%、70歳から74歳までが29.8%、75歳以上が57.7%となっている。



無会派
工藤 祥子

問 昨年8月のむつ市子ども貧困調査の受け止めと対策計画について。

答 このアンケート調査では、貧困世帯及びひとり親世帯の子どもが将来の夢や希望を持つ割合が相対的に低いという結果が出ており、子ども達が夢を持ち、希望をかなえ、豊かな未来を実現できるよう多面的な貧困対策が必要であると認識している。

問 新過疎法の施行後、市も計画を策定したが、住民の声をどう反映させるのか。

答 住民の意見の聴取については、Eメールや手紙等を活用した「市民の声」で、日常的に意見を伺うほか、町内会長と市長との懇談会の実施、また市の計画である「むつ市総合経営計画」における意見交換、市議会での議論を通じてご意見をいただいている。



未来への轍
原田 敏匡

問 新型コロナウイルス感染症の後遺症に悩む市民の現状と市の対応について。

答 市の感染症総合窓口にはこれまで後遺症に関する相談は寄せられていない。今後においては後遺症の相談についても気軽に御利用いただけるよう、これまで以上に広報を充実させるとともに、相談があった場合にはしっかりと相談内容を受け止め、受診に結びつく体制を継続していく。

問 不妊治療の保険適用拡大に伴う今後の市の支援について。

答 不妊治療は治療内容や費用について個人差が大きいため、保険適用となったことにより、経済的負担が軽減される一方で、治療費の助成制度の終了により、結果として自己負担が増える場合もあるということは認識している。不妊治療の保険適用は開始されたばかりであり、まずは実態の把握に努めていく。



無党派
佐藤 武

問 会計年度任用職員制度の現状をどう考えているか。

答 令和2年度から制度化された会計年度任用職員制度の現状は、6月16日現在の職員数が598名で、事務補助員、学校調理員、スクールサポーターなどの職種を配置している。

問 期末手当の支給や昇給が可能となり、休暇制度等勤務条件も常勤職員とほぼ同様の取扱いになったことから、待遇面の改善に繋がったものと認識している。一方で、地方公務員法の適用を受けることから、懲戒や分限の対象となるため、守秘義務、政治的行為の禁止等が求められる。

問 市内循環バスの必要性についてどう考えているか。

答 市内循環バスをはじめとする市内の公共交通機関は「生活の足」として必要不可欠なものであり、維持、確保及び利用しやすいサービスの提供が求められていると考える。



未来への轍
佐々木隆徳

問 今後想定されるさまざまな危機に対応するため、危機管理部門を設置する考えは。

答 むつ市で発生するさまざまな危機に対しては、対策本部やプロジェクトチームを立ち上げ、組織横断的に、職員が一丸となつて的確、迅速に対策を打つて対応し、更なる危機管理・防災力の向上に努め、市民の安心・安全を確保してゆく。

問 コロナ禍の影響による市内の休業、廃業の実態把握は。

答 むつ商工会議所、むつ市川内町商工会、大畑町商工会に対し聞き取り調査を行ったところ、令和2年度以降、休業又は廃業の届出があった件数として、コロナ禍の影響以外の理由による廃業等も含まれているものと考えられるが、むつ地区が46件、川内・脇野沢地区が7件、大畑地区が8件と伺っている。



市誠クラブ
佐賀 英生

問 一部自治体が導入しているdボタンを活用して、広報の充実を図れないか。

答 dボタンの活用については、テレビを中心にした生活している方々にとっては有効なものと考えられるが、過去に提供した際には市民の認知度が上がらず、効果が見込めなかったことがあるため、今後その費用対効果などを調査研究し、効果的な情報発信と、広報の充実に努めたい。

問 ごみステーション制作補助及び自然災害や突発的事故によるごみステーションの補助について。

答 ごみステーションの制作については、自治総合センターが行うコミュニケーション助成事業で実績があることから、この事業を紹介している。自然災害や突発的事故による破損については現在支援方法を検討しており、次年度の予算に向けて努力している。



公明・自由
住吉 年広

問 男性用トイレにサニタリーボックスを設置すべきだと思
うが、市長の見解を伺う。

答 今後の設置については、住
民目線に立った施策が必要で
あり、衛生用品を使用している
方にとつて、それを処理する場
所が限られていることは、身体
的にも精神的にも負担になっ
ているものと考えられる。

今後、市の公共施設において
は、清掃等の管理状況やトイレ
の広さの事情に応じ可能な施
設から対策を進めていく。

問 香害について。

答 化学物質過敏症については、
生活環境中の微量な化学物質
に反応し、頭痛や倦怠感などの
症状が現れ、体調不良を訴える
方がいることは認識している。

まずは、市民の皆様には香害
や化学物質過敏症について理
解していただくことが重要で
あると考えている。



市誠クラブ
野中 貴健

問 耕作放棄地の活用につい
て。

答 農作業の自動化や省力化に
よる経営規模の拡大が期待で
きるスマート農業の推進を図
るほか、計画的生産や生産性の
向上を図られる環境制御装置
を備えた栽培施設の立地を促
進すること等により、担い手の
確保と耕作放棄地の活用を
図りたいと考えている。

問 津軽海峡沿岸部の津波対策
について。

答 避難が困難となる地域につ
いては、津波避難タワーの建設
も含めた津波避難施設の検討
を進めていきたいと考えてい
る。また、市内で最も津波等の
影響を受けると予想される大
畑地区では、学校施設の場所や
在り方、対応等について検討す
る必要があるので、早い段階で
住民説明会を開催し、御意見を
伺いながら移転や統合等を含
めて方向性を検討していく。



公明・自由
鎌田 ちよ子

問 こども医療費の無償化につ
いて。

答 子育てに係る経済的負担の
軽減を図る観点から、医療費無
償化の対象年齢を18歳以下
に拡大し、来年度中に開始す
ることや医療機関での支払いを
不要とする現物給付を前提に
協議を進めており、これに関連
するシステム改修の予算は、次
の定例会での提案を考えてい
る。

問 不登校児童・生徒に対する
支援について。

答 昨年度の本市の実態につ
いては、病気や経済的理由を除
き、年間30日以上欠席した児
童・生徒は、小学校15名、中
校64名で合計79名となってい
る。中学校では90日以上欠席
者が約6割を占めている。
むつ市教育センターの教育
相談・適応指導教室を通じ、児
童・生徒と保護者及び学校への
支援の充実に努めていく。



未来への轍
富岡 直哉

問 市長3期目の就任にあつ
てどのような政治姿勢で臨む
のか。

答 まずは、市民の皆様へ寄り
添うことを第一としたいと考
えている。一人一人の市民の皆
様の声に真摯に耳を傾け、そし
て、その日々の活動のそばにい
つもいられるか。声なき声を感じ
ることが出来るか。一人の暮
らしの改善が地域の暮らしの
改善につながると信じて、寄り
添う政治家でありたいと考え
ていて、暮らしの改善こそが市
政の発展と考えている。

問 県立高校再編に係る県教育
委員会の対応状況について。

答 3月29日に「地域住民に対す
る改めるの説明など」を要望し
たが、現在までに公式な場での
説明はなく、十分な理解を得ら
れないままとなっており、県教
育委員会事務局の不誠実とも
とれる対応について、大変遺憾
に思っている。



市誠クラブ
東 健 而

問 日本海溝、千島海溝の巨大地震対策について。

答 令和3年度青森県地震・津波被害想定調査によると、想定される死者数は青森県内で最大5万3000人、そのうち、むつ市は最大で6300人と想定されている。

建物の耐震化や早期避難をした場合、減災効果が見込まれ、地震発生後、津波浸水想定区域内の全ての方が、速やかに避難を開始すれば、津波の死者数は約7割から8割減少するとされている。

問 浸水想定で、利用不可となる川内消防分署を旧川内校舎の高台へ移転してはどうか。

答 川内消防分署は、老朽化及び浸水想定区域内に位置していることから、所管する下北地域広域行政事務組合において移転立替えを検討しており、整備計画を策定する過程において検討されるものと考えている。



無党派
杉浦 弘樹

問 川内消防分署及び脇野沢消防分署の建替え等の計画について。

答 むつ市消防ビジョン推進委員会の常備消防部会で、住民の安心・安全な生活を確保するため、合併・統合せずに、それぞれで移転・建替えとすることが決定され、承認されたところである。

問 青森・脇野沢・佐井の離島航路における市の考えと対応について。

答 市は、離島航路の維持を目的に、シイライン株式会社毎年度の経常損失の額に対し、これまで累計約6億5400万円の支援を行っているが、利用者の減少により、生活航路としての位置付けが薄れてきており、今後も経営改善する見込みが無いことから、総合的に判断し、財政支援を終了することとした。なお、シイライン株式会社の株主総会において運行の廃止が決定されている。



自民クラブ
濱田 栄子

問 リカレント教育（仕事のスキルアップや再チャレンジするための知識や技術の習得）について伺う。

答 技術革新の進展による経済社会の大きな変化が予想される中で「キャリアアップ・キャリアチェンジに必要な力」が求められており、生き方や働き方の選択肢を増やし、これからの社会において必要性が高い「学び」であると認識している。

市では産業雇用政策課に窓口をおく「下北・むつ市企業連携協議会」の事業として、「従業員育成支援事業」を実施している。

国では「教育訓練給付金」「人材開発支援金」、その他公的職業訓練等を実施している。

学びから入るための窓口として市は、今年度より企画調整課に未来創生グループを設置し、高等教育機関との連携を強化し、各大学の取組についても紹介できる体制を整えている。

第164回臨時会

むつ市議会第164回臨時会が去る4月22日に開かれ、上程された1議案4報告は審議の結果、全会一致で可決・報告されました。

【報告第30号】令和4年度むつ市一般会計補正予算

（3億7245万4000円の増額補正）

問 経済対策のポイントについて。

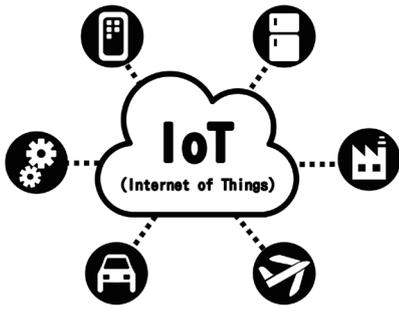
答 給付という部分では、事業者の皆様の経営の下支え、消費という部分では、全ての市民の皆様が一定の恩恵を受けながら、経済回復に向けていく道筋をつけることだと思っ

ている。

雇用の部分は、残念ながら離職される予定の方々に對して再就職の支援、加えて企業誘致を全面的に進めることによつて日本の中でのむつ市の役割を提示し、短期的な対応から中長期のまちづくりのための補正予算になっている。

問 スマートシティ構想推進事業について。

答 地域に様々なデジタルサー



ビジネスやデータ連携基盤の導入と、地域情報やサービスを利用者個人のニーズに合わせて提供する地域ポータルを導入するものである。この整備によりデータに基づいた政策や企業誘致が事業展開できるものと考える。さらにこのデジタル化、そしてスマートシティを加速化させるためには、地方創生臨時交付金も活用していくこととしている。

むつ市のスマートシティ構想は、国のデジタル田園都市国家構想への位置付けを考慮しており、今年度分として今回の交付以外で2億3000万を現在獲得している状況であり、こうした予算と合わせて構想全体を推進していく。

第 252 回定例会審議結果・賛否一覧表

【全会一致で可決・承認した議案等】

※『報』→報告

議案	議案の名称	議決結果
31	むつ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決
32	むつ市介護保険条例の一部を改正する条例	可決
33	むつ市分収林設定条例の一部を改正する条例	可決
34	財産の取得について (除雪ドーザ(11 t級))	可決
35	財産の取得について (校務用ノートパソコン等)	可決
36	令和4年度むつ市一般会計補正予算	可決
37	むつ市スマート農業推進条例	可決
38	むつ市企業誘致促進条例の一部を改正する条例	可決
39	令和4年度むつ市一般会計補正予算	可決
報17	令和3年度むつ市一般会計継続費繰越計算書	報告のみ

議案	議案の名称	議決結果
報18	令和3年度むつ市一般会計繰越明許費繰越計算書	報告のみ
報19	令和3年度むつ市水道事業会計継続費繰越計算書	
報20	令和3年度むつ市下水道事業会計予算繰越計算書	
報21	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (むつ市税条例等の一部を改正する条例)	承認
報22	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (むつ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
報23	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (むつ市半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例)	承認
報24	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (むつ市産業振興促進区域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例)	承認
報25	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (むつ市地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例)	承認
報26	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和3年度むつ市一般会計補正予算)	承認
報27	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて (令和4年度むつ市一般会計補正予算)	承認

【賛否が分かれた請願】

請願	請願の名称	審議結果	新風むつ		市誠クラブ			自民クラブ				未来への轍				公明・自由		会派に属しない議員						
			齊藤孝昭	山本留義	富岡幸夫	佐賀英生	東健而	野中貴健	浅利竹二郎	佐々木肇	大瀧次男	濱田栄子	佐藤広政	原田敏匡	岡崎健吾	佐々木隆徳	富岡直哉	村中浩明	鎌田ちよ子	白井二郎	住吉年広	佐藤祥子	工藤弘樹	杉浦弘樹
1	「学校給食の無償化」に関する請願	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○

※議決日は議会最終日の7月6日

(ただし、議案第31、32号は6月14日、議案第36号、報告第17～20、26、27号は6月28日に議決)

※○は賛成、●は反対、『欠』は欠席または採決の際に不在の者、『退』は退席、『除』は除斥、議長(大瀧次男)は採決に加わらない

★なお、各議員の会議への出欠状況についてはむつ市議会ホームページに掲載しています →→→



特集 No:4

「会議の流れ」

議会における会議の流れの概要は次のとおりです。

招集告示

- ・定例会が招集される場合は、市長が7日前までに告示をします。

本会議

開 会

- ・議長の開会宣告により開会され、法的に活動できる状態になります。

会期の決定

- ・本会義をいつまで開くかを決めます。

議案の上程

- ・議案（議会の議決を得るため、議会に提出する案件）を会議の議題として審議の対象とすることです。

提案理由説明

- ・議案の提出者が提案理由を説明します。

一般質問

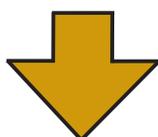
- ・議員が、市の行政全般に対して、その執行の状況または将来の方針等について質問し、市長等が答えます。

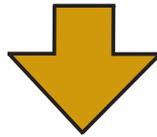
議案質疑

- ・議員が、議案の提出者に対し、議案の内容や提案理由等について質疑を行います。

委員会付託

- ・議案を所管する常任委員会（総務教育・産業建設・民生福祉）等に付託し、詳しく審査します。





委員会

議案の説明



説明に対する質疑



討論



採決



本会議

委員会審査報告

・委員長が、委員会で行われた審査の経過と結果について報告します。

委員会審査報告に対する質疑

・議員が、委員長に対し、委員長の報告内容について質疑を行います。

討論

・議員が賛成や反対の意見を述べます。

採決

・議員が議題に対し、賛成、反対の意思表示（表決）をします。議長がこの表決を採ることを採決といい、その結果得られた議会の意思決定を議決といいます。

閉会

・議会を閉じ、法的に活動能力のない状態とします。

全国市議会議長会第98回総会において、

佐々木 隆徳 副議長が議員在職20年以上の特別表彰を、
濱田 栄子 議員が議員在職15年以上の一般表彰を受賞し、
今定例会の開会日である6月14日の本会議冒頭に、表彰状の伝達が行われました。



濱田 栄子 議員



佐々木 隆徳 副議長

次回定例会の予定 8月23日(火)～9月16日(金)

日	月	火	水	木	金	土
8/21	22	23 議会運営委員会 本会議(開会日) 常任委員会	24 議会運営委員会 議案熟考	25 議案熟考	26 議案熟考	27
28	29 議案熟考	30 議案熟考	31 議案熟考	9/1 議案熟考	2 本会議(一般質問)	3
4	5 本会議(一般質問)	6 本会議(一般質問)	7 本会議(一般質問)	8 本会議 常任委員会 決算審査特別委員会	9 常任委員会 決算審査特別委員会	10
11	12 決算審査特別委員会	13 決算審査特別委員会	14 議事整理	15 議事整理	16 議会運営委員会 本会議(閉会日)	17

編集後記

昨年8月の豪雨災害発生から1年という月日が経過いたしました。本年6月には、小赤川橋の本格的な復旧工事を進めるための迂回路が完成し、着実に復興に向けて進んでいる状況であります。一日も早く以前のようになり、安心して暮らせる日常を取り戻せることを願っております。

さて、むつ市議会においても新型コロナウイルス感染症に係る様々な対応のもとで、議会運営を行って参りました。6月定例会では、一般質問の時間を通常通りに戻す対応いたしました。市民生活においても、コロナ禍3年目を迎え、前進していることを感じる場面が増えつつあるのではないのでしょうか。

(富岡 直哉)

むつ市議会の詳しい情報は、「むつ市議会ホームページ」をごらんください。

また、「むつ市議会公式フェイスブック」でも情報をお伝えしていますので、あわせてごらんください。

むつ市議会

検索



ホームページ

公式フェイスブック



報 職 会
広 委 員 会

委員長	原田 敏匡	副委員長	住吉 年広
委員	杉浦 弘樹		野中 貴健
	斉藤 孝昭		富岡 直哉
	濱田 栄子		佐藤 広政